

沖縄・辺野古 新基地建設

無謀な計画は 直ちに中止を

沖縄県民がくり返し反対を表明しているにもかかわらず、菅政権は辺野古への米軍新基地建設を強行しようとしています。

埋め立て予定地の海には軟弱地盤が広がり、専門家は「改良工事は不可能」と指摘しています。米シンクタンクも「完成の見通しは低い」と言います。経費2兆円とも言われる基地建設はただちに中止すべきです。



遺族の願いを 裏切らないで

菅政権は、沖縄戦の犠牲者の遺骨が眠る本島南部の土砂を、基地の埋め立てに投入しようとしています。沖縄戦は、太平洋戦争で本土決戦引き延ばしの「捨て石」として行われた地上戦です。県民の3人に1人、9万4千人が犠牲となりました。

遺骨だけでも帰ってきてほしいという遺族の願いを裏切るばかりか、収集を国の責務とした戦没者遺骨収集推進法に反するもの（平和を願い戦争に反対する戦没者遺族の会）です。

東京五輪の強行中止を

新型コロナの新たな変異株の猛威とワクチン接種の遅れなど、感染拡大の危険性はますます高まり、東京都に再び緊急事態宣言が出されました。にもかかわらず、東京五輪の開催が強行されようとしています。

開催経費は膨張し、総額は1兆6440億円です。東京五輪開催の強行をやめ、国は全ての力をコロナ対策に注ぎ、人々の命と生活を守る方策に集中すべきです。



辺野古新基地建設中止と普天間基地撤去を求める署名にご協力を！

日本平和委員会

2021年7月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277